



公益財団法人SAJ

SAJ Farm 通信

vol.54
2015年 1月号

公益財団法人
School Aid Japan

〒144-0043

東京都大田区羽田 1-1-3

TEL: 03-5737-2773

FAX: 03-5737-2793

<http://www.schoolaidjapan.or.jp>

sajinfo@schoolaidjapan.or.jp

2015年の取り組みについて

今回は新年 1 回目ということで、2015 年の取り組みについて報告したいと思います。

2015 年の大きな取り組みとして、

- ① レモングラス精油の製造と出荷
- ② 野菜の安定出荷
- ③ スタッフの基礎・専門教育
を行っていく予定です。

①レモングラス精油の製造と出荷

今までレモングラスはお茶の原料として出荷していましたが、2015 年はより出荷量を増やすため、付加価値を付けるためにもレモングラスの精油を製造し、出荷していく予定です。

現在、農場では水蒸気蒸留法という方法で実際に抽出試験を行っています。始めはカンボジアで手に入るもので行っていたのですが、先日日本から送っていただいた器具で試験を行っています。カンボジアのものだと肝心の蒸気が漏れてしまい、精油をほとんど抽出できなかったのですが、日本から送っていただいたものだとレモングラスを 10kg 入れて最大約 20cc の精油を得ることが出来ました。今後しばらくは試験を繰り返し、より多く抽出する方法や現地スタッフでも同じように抽出できるようにしていき、本格的に製造する為の準備を進めていきます。

また、精油を大量に抽出するには大量のレモングラスが必要になります。大量のレモングラスを収穫するためには、肥料となる鶏糞も大量に必要になります。そこで、今鶏糞を購入している養鶏場のオーナーに別の養鶏場を教えていただき、その養鶏場の鶏糞の購入をスタートしました。これで鶏糞を年 100t 以上購入できる見込みが立ちました。

今後は必要人員の算出と確保、オペレーション作りに励み、レモングラス大量生産、精油大量製造を安定してできる環境を作って行きたいと思っています。



初代蒸留装置。蒸気が漏れ過ぎて全く精油が抽出できませんでした。



日本から送っていただいた蒸留器具。蒸気が漏れないようにふたと鍋を密閉するのがポイントです。

②野菜の安定出荷について

先月からオクラの出荷を開始しましたが、まだ出荷量が1~2kg程度と少なく、日本人職員が休暇や業務でプノンペンに行くついでに出荷している状態です。そこで、2015年には運送会社に混載で運搬してもらい、少しでも収益を得ることができる流れにしていこうと考えています。そのためにもまずは野菜の出荷量を増やす必要があります。まずはオクラの作付を増やし、週3回、5kgずつ出荷できるようにしていこうと考えています。将来的にはその出荷の流れに乗せて地元の農家さんの野菜も出荷できるようになり、地元の農家さんの所得向上に繋げることが出来ればと考えています。

③スタッフの基礎・専門教育について

現在現地スタッフを7名雇用していますが、ほとんどのスタッフは小学校を途中で辞めており、クメール語の読み書きが出来ない状態です。このままだと車の免許の取得もできませんし、SAJ Farmでも他の職場でも働く上でいろいろと支障がでる可能性が高いです。そのため、2015年からクメール語と算数の講習を行い、スタッフの基礎学力向上を計ることにしました。先生役を高校まで行っていたスタッフのチャンダーさんに担当していただき、毎週1時間程行う予定です。需要があれば地元の人にも行っていこうかと考えています。

また、クメール語・算数の講習を卒業したスタッフには畑の一部でレモングラスと野菜の栽培を全て一人でやらせようと考えています。今までは日本人職員の指示に応じて作業していましたが、自分で一から十までやることで、より多くのことを考えながら業務に取り組んでもらえればと考えています。

2015年でSAJ Farmが開場して早いもので5年になります。今までは失敗を繰り返しながら、それでも一歩ずつ前に進んできました。2015年は飛躍の年として今まで以上に進歩していきたいと思えます。



上部に浮いているのが精油。上手くいけば20ccくらい取れます。



紹介していただいた養鶏場。約8,000羽飼育しており、月7~9t鶏糞購入できます。



オクラは出荷量増やす為、作付を増やしています。

編集後記

実は私は、休みの日にプノンペンでソフトボールや野球をして楽しんでいます。1月からプノンペンベースボールリーグというのが始まりました。私の所属する日本人中心のチーム、韓国人のチーム、カンボジア人大学生のチームの3チームが月に1, 2試合行っていく予定です。まあ、私は野球以上に野球の後の飲み会が楽しみなのですが。

早藤